



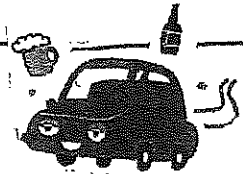
交通安全ニュース

(一社) 滋賀県トラック協会 安全環境委員会

令和元年10月
第 103 号



飲酒運転の根絶を



トラック運転者の飲酒運転は、トラック運送業界の社会的信頼性を著しく失墜させるばかりでなく、これまで築き上げてきた、荷主はもとより社会全体からの信頼関係をも根底から崩壊させかねない悪質な行為であり、業界としても、飲酒運転根絶に向け関係者一丸となった再発防止対策に積極的に取り組む必要があります。

このため、全ト協では、9月12日の第113回交通対策委員会で以下の取り組みを決議しました。

- 1 各事業所においては、乗務前後の対面点呼時はもとより、対面で無く電話その他の方法で行う点呼の場合においても、アルコール検知器を用いた酒気帯びの有無の確認が確実にできる点呼実施体制の確立が来ているか再確認し、必要に応じた見直しを行う。
- 2 各事業所においては、全ト協が作成した「飲酒運転防止対策マニュアル」(改訂版)を活用し、アルコール検知器の携行、酒気帯びの有無の測定方法及び測定結果の確実な報告等について、運転者等への指導を徹底する。
- 3 各事業所においては、交通安全運動等の機会をとらえ、事業用トラックが関係した飲酒運転事故事例を周知するなどして、運転者に対する飲酒運転根絶意識の徹底を図る。
- 4 各都道府県トラック協会においては、飲酒運転根絶に向けた他県の取り組み事例について情報の共有化を図り、各地域の実情に応じ、飲酒運転根絶に向けた効果的な取り組みを積極的に展開する。

滋賀県トラック協会及び会員事業所にあつては、飲酒運転根絶に向けて4項目を積極的に取り組みましょう。



滋賀県のトラック事故件数



● 年間交通事故削減目標【第1当事者死亡事故ゼロ 人身事故50件以下】

	本年8月末	増減数	昨年同時期	本年9月1日 県内全事故件数
件数	36	+6	30	2473(-333)
死者数	1	+1	0	43(+21)
怪我人	54	+20	34	3140(-440)

- 全国のトラックの第1当事者交通死亡事故件数(本年8月末) 144件(-4件)
- 県内の交通事故で亡くなられた方が、47人(+19人 9月29日現在)で増加数、増加率共に全国ワーストであり、これ以上増やさないよう、交通安全に取り組ましましょう。

第4回滋賀県交通安全フェア開催

日時: 令和元年10月12日(土)午前10時から午後4時ころまで

場所: 竜王町総合運動公園ドラゴンハット

現在、滋賀県の交通情勢は大変厳しい情勢にあります。

滋賀県交通安全フェアは「楽しく学ぼう交通ルール」をスローガンに広く県民の参加を呼びかけ、参加・体験型の交通安全教育をはじめ、各種の啓発を実施するもので、交通安全フェア参加を契機に交通安全意識を高揚させ、交通事故を減らしましょう。